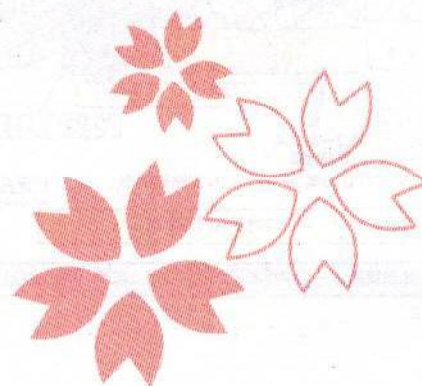


ロシア経済セミナー  
**ウリュカエフ・ロシア経済発展大臣講演会**  
**「露日経済関係発展のための具体的課題」**



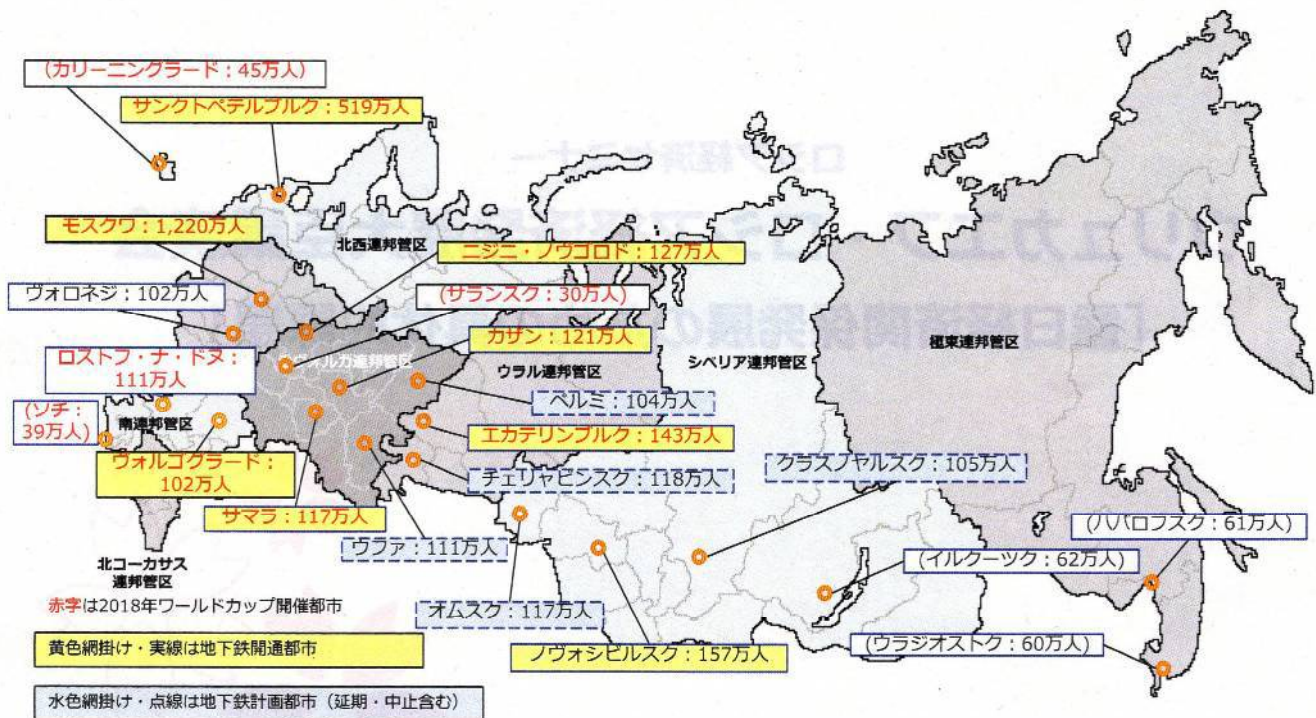
Copyright © 2016JETRO. All rights reserved.

## JETRO ロシアの概況

国名	ロシア連邦 (Russian Federation / Российская Федерация)
面積	1,709万8,200平方キロメートル (日本の約45倍) ※クリミア共和国 2万6,100平方キロメートル、セヴァストポリ市1,080平方キロメートルを含まず
人口	1億4,652万人 (2016年1月1日時点) ※クリミア共和国 とセヴァストポリ市の人口233万人を含む
首都	モスクワ (人口1,233万人 2016年1月1日時点)
宗教	キリスト教 (ロシア正教が主。ほかカトリック、プロテスタントも)、イスラム教、ユダヤ教、仏教など
主要民族	ロシア人、タタール人、ウクライナ人、バシキール人、チュワシ人など。民族数は100以上。
気候	大陸性気候。国土の大部分が亜寒帯。
政治体制	連邦共和制 (共和国、州、地方、特別市、自治管区、自治州など83〔クリミア共和国、セヴァストポリ市を含まない〕の連邦構成体からなる連邦国家)
議会制度	上院 (議席数170)、下院 (議席数450) の二院制
国家元首	ウラジーミル・プーチン大統領 (3期目。前首相)
内閣首班	ドミトリー・メドヴェージェフ首相 (前大統領)
経済規模	GDP総額 1兆3,247億ドル (2015年 IMF) (2013年2兆2,318億ドル、2014年2兆298億ドル) 1人当たりGDP 9,055ドル (2015年 IMF) (2013年15,531ドル、2014年13,873ドル)

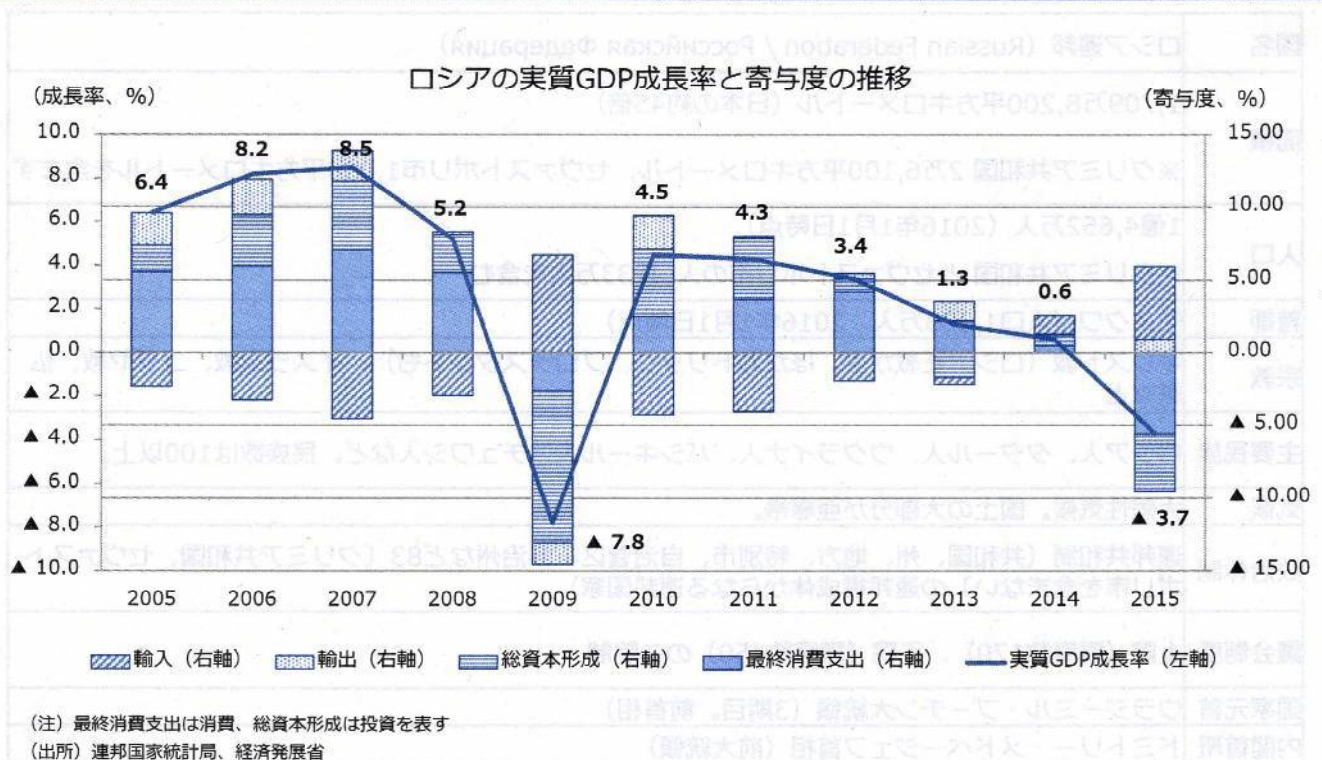
Copyright © 2016JETRO. All rights reserved.

# JETRO ロシアの主要都市



Copyright © 2016JETRO. All rights reserved.

# JETRO ロシア経済の現状①



Copyright © 2016JETRO. All rights reserved.

# JETRO ロシア経済の現状②

## ロシアの主要経済指標 (2011~2015年)

(単位: 前年 (前年同期) 比伸び率、%)

	2011年	2012年	2013年	2014年				2015年					
			通年	1Q	2Q	3Q	4Q	通年	1Q	2Q	3Q	4Q	通年
実質GDP成長率	4.3	3.4	1.3	0.6	0.7	0.9	0.4	0.7	▲ 2.2	▲ 4.6	▲ 4.1	n.a.	▲ 3.7
鉱工業生産	5.0	3.4	0.4	1.1	1.8	1.5	2.1	1.7	▲ 0.4	▲ 4.9	▲ 4.2	▲ 3.9	▲ 3.4
農業生産	23.0	▲ 4.8	5.8	2.5	3.3	11.2	▲ 5.7	3.5	3.5	2.5	2.1	5.2	3.0
固定資本投資	10.8	6.6	▲ 0.2	▲ 3.1	0.2	▲ 0.2	▲ 2.7	▲ 1.5	▲ 4.8	▲ 8.8	▲ 13.0	▲ 6.4	▲ 8.4
貨物輸送 (注1)	3.4	2.6	▲ 1.8	0.0	▲ 1.9	▲ 4.9	▲ 6.3	▲ 3.4	▲ 5.6	▲ 9.5	2.6	0.5	▲ 2.9
小売売上高	7.0	6.3	3.9	3.9	2.1	1.6	3.1	2.7	▲ 6.4	▲ 9.2	▲ 9.6	▲ 13.5	▲ 10.0
実質可処分所得	0.5	4.6	4.0	▲ 3.2	0.8	2.3	▲ 3.0	▲ 0.7	▲ 1.9	▲ 4.4	▲ 4.9	▲ 4.2	▲ 4.0
消費者物価上昇率 (前年末比)	6.1	6.6	6.5	2.3	4.8	6.3	---	11.4	7.4	8.5	10.4	---	12.9
輸出 (注2)	30.2	1.5	0.5	▲ 3.0	3.7	▲ 4.2	▲ 17.6	▲ 5.6	▲ 26.4	▲ 31.1	▲ 37.0	▲ 30.3	▲ 31.3
輸入 (注2)	33.7	3.7	▲ 0.7	▲ 5.8	▲ 4.0	▲ 6.6	▲ 18.6	▲ 9.0	▲ 37.2	▲ 40.7	▲ 36.7	▲ 30.8	▲ 36.4
財政収支のGDP比 (注3)	0.8	▲ 0.1	▲ 0.5	1.1	2.2	2.3	---	▲ 0.5	▲ 4.2	▲ 2.3	▲ 1.2	---	▲ 2.4

(注1) パイプライン輸送を含まない

(注2) 通関ベース

(注3) 連邦政府ベース、期末

(出所) ロシア連邦国家統計局、経済発展省資料を基に作成

Copyright © 2016JETRO. All rights reserved.

5

# JETRO ロシア経済の現状③

## ロシアの経済成長見通し

項目	単位	2015年	2016年	2017年	2018年
		実績	予測	予測	予測
実質GDP成長率	%	△ 3.7	0.7	1.9	2.4
鉱工業生産	%, 前年比伸び率	△ 3.4	0.6	1.5	1.9
固定資本投資	%, 前年比伸び率	△ 8.4	△ 1.6	2.1	2.6
小売商品売上高	%, 前年比伸び率	△ 10.0	0.4	2.1	2.3
消費者物価上昇率	%, 前年期末比	12.9	6.4	6	5.1
実質可処分所得	%, 前年比伸び率	△ 4.0	△ 0.7	1.5	1.9
失業率	%, 前年比伸び率	5.8	5.8	5.7	5.7
輸出額 (国際収支ベース)	10億ドル	340	331	344	365
輸入額	10億ドル	194	200	212	223
ウラル産原油価格	ドル/1バレル	53 (注)	50	52	55
対ドル為替レート	ルーブル、年平均	60.9	63.3	63.1	62.5
資本純流入出額	10億ドル	△ 57	△ 57	△ 55	△ 50

(注) 2015年1~9月の平均値

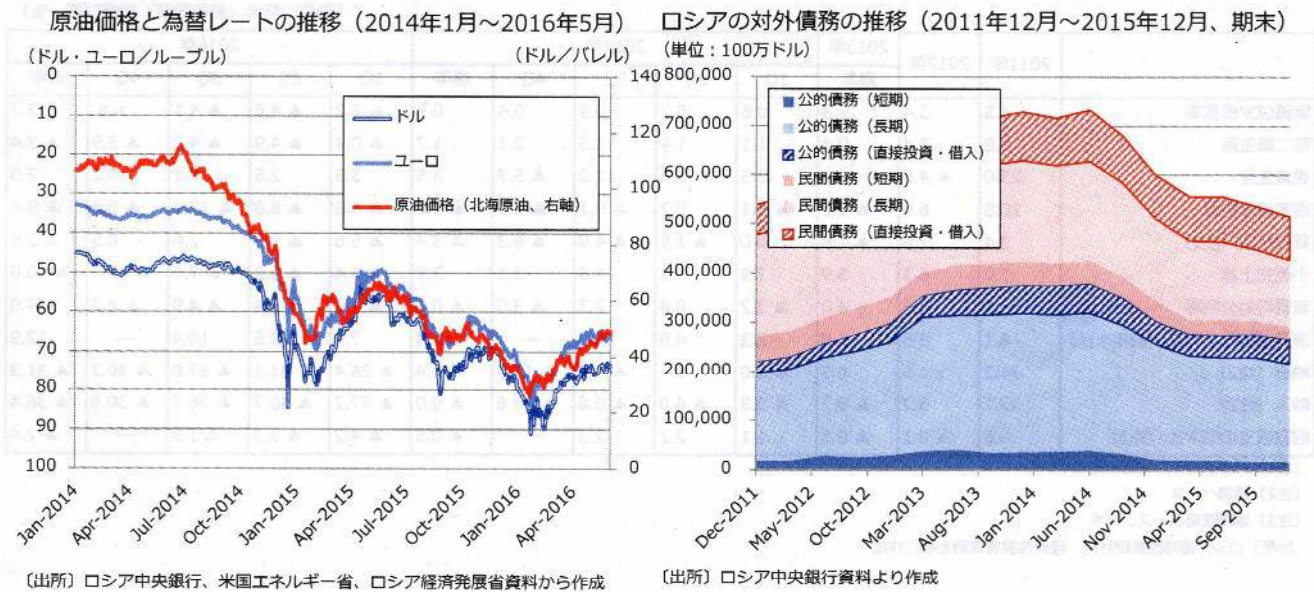
(出所) 連邦国家統計局、中央銀行、経済発展省資料から作成

Copyright © 2016JETRO. All rights reserved.

6

# JETRO ロシア経済の現状④

(年2015~1105) 露国大野産主のてこ口



Copyright © 2016JETRO. All rights reserved.

7

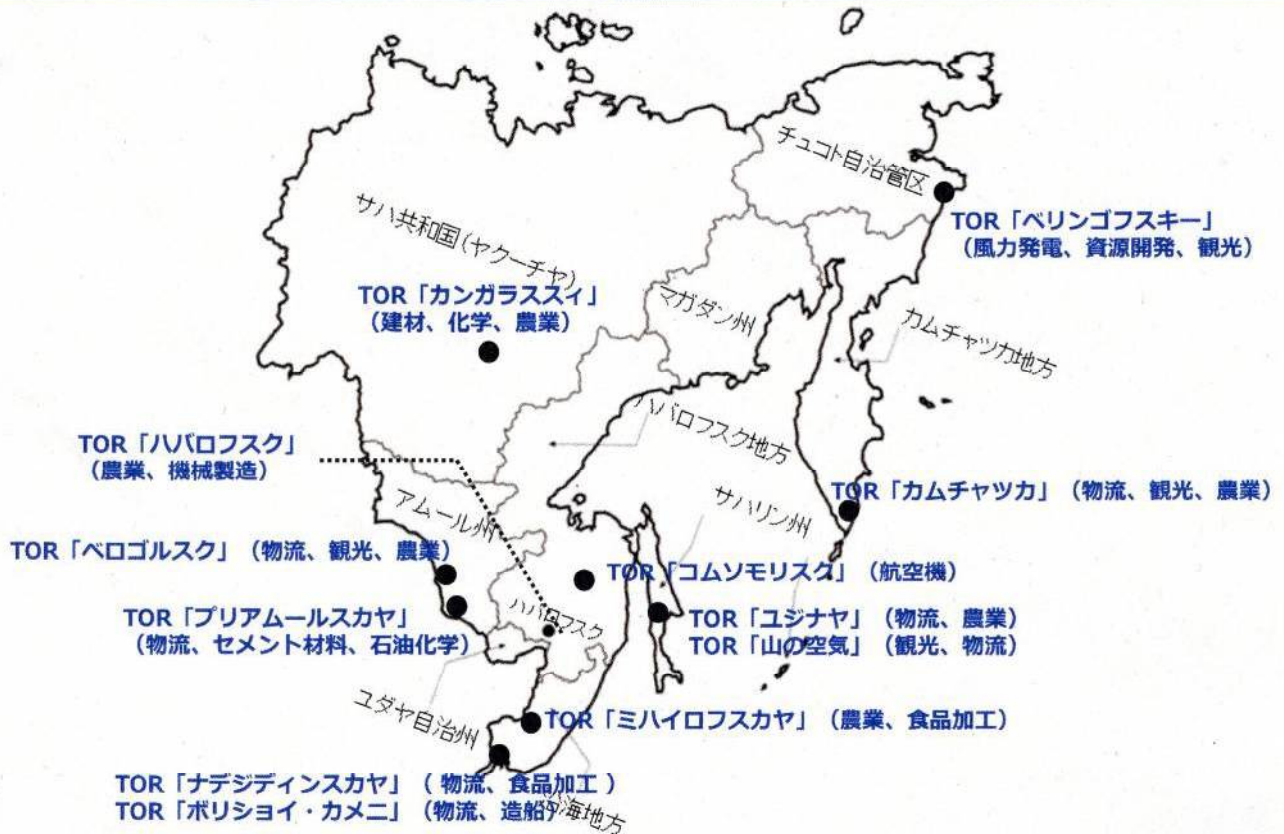
# JETRO 優先的社会経済発展区域 (TOR)

- 2013年12月にプーチン大統領が優先的社会経済発展区域 (TOR) 設置を発表
- 2015年3月に法律が施行、70年間に渡り極東の各連邦構成体に設置
- ハバロフスク特区では日揮がキュウリ、トマトの温室栽培
- 特区によってインフラ整備進捗状況が異なる点に留意

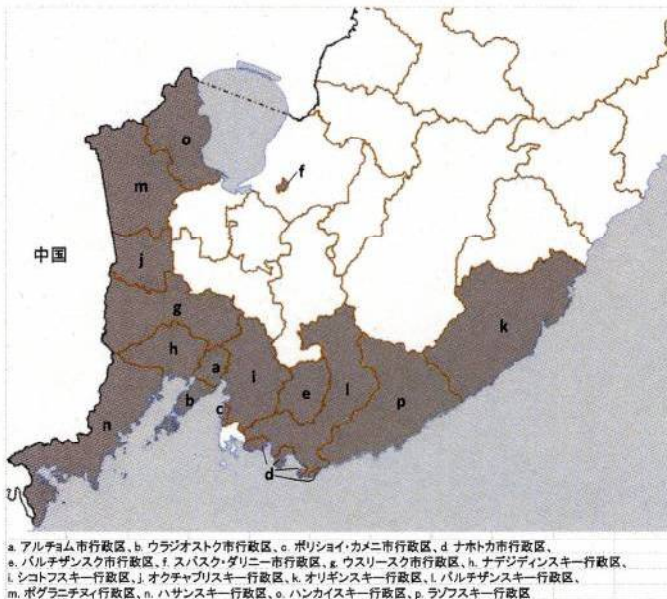
優遇の対象	内容
法人税 (企業利潤税)	入居後利益が出てから5年間まで税率を最大5%、その後の5年間は最大10% (通常20%)
資産税	最初の5年間、特区内の固定資産は免除
付加価値税	入居後10年間免除
従業員の社会保険料	7.6% (通常30%)
外国人雇用	労働許可の取得が不要 外国人労働者クオータの対象外
土地利用	特区内の土地賃貸料を優遇

Copyright © 2016JETRO. All rights reserved.

8



Copyright © 2016JETRO. All rights reserved.



- 2014年12月にプーチン大統領が導入を発表
- 2015年10月に自由港法が施行
  - 沿海地方ウラジオストク周辺の行政区域が対象
  - 空港での簡易ビザ発給で8日間滞在可 (2017年以降?)
  - 入居事業者に対して法人税や社会保険料の減免措置
  - 自由貿易地域に指定 (2016年10月導入見込み)。域内で使用・設置される製品に対して関税などを免除
  - 外国人雇用、外国人による医療・教育行為の規制緩和

a. アルチョム市行政区、b. ウラジオストク市行政区、c. ポリショイ・カメニ市行政区、d. ナホトカ市行政区、e. バルチザンスク市行政区、f. スバスク・ダリニー市行政区、g. ウスリースク市行政区、h. ナデジディンスキー行政区、i. シトフスキー行政区、j. オクチャプリスキー行政区、k. オリギンスキー行政区、l. バルチザンスキー行政区、m. ボグラニチヌイ行政区、n. ハサンスキー行政区、o. ハンカイスキー行政区、p. ラノフスキー行政区

このほか沿海地方以外で、ワニノ行政区 (ハバロフスク地方)、ペトロパロフスク・カムチャツキー市 (カムチャツカ地方)、ベベク市 (チュコト自治管区)、コルサコフ市 (サハリン州) (2016年7月に追加)